

▽スクーター、バイク、ドラ

ム缶、草刈り機等の農機具

▽農業用ビニール類（ハウス
資材を含む）

▽農薬、医薬などの薬品類

▽多量のペンキ、絵の具

▽火薬類（花火を含む）、ガ

スボンベンなど爆発性のもの

▽自動車の交換オイル、灯油

などの廃油類

▽車やバイクのバッテリー、

消火器

▽ボンドなど多量の接着剤

これらの廃棄物は販売店に
引き取ってもらうか、廃棄物
処理業者等へ処理を依頼して
ください。

※なお、次のものはクリーンセ
ンターへ直接搬入する場合、引
き取ることができません。

▽畳、マットレス

▽1mほどに切断した電線、
番線

収集場所での注意点

お住まいの地区の決められ
た収集日、収集場所へ、定め
られた時間までに出してくだ

		種類	出すまでに家庭ですること
資源 品 集 積	カン類	<ul style="list-style-type: none"> ○缶に下の2つのマークのどちらかの表示があるもの ○ジュース、酒など液体飲料用のアルミ缶・スチール缶 ○ミルク缶・スプレー缶・菓子缶・ノリ缶  <p>トチ子は取り除いて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スプレー缶に ①中身がなくなったら、すぐに穴をあける。 ○ガラスジャック類は取る。 ○中身がなくなったら、すぐに缶の中を軽く水洗いする。  <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ○収集日の朝まで自宅で保管する。 
	ビン類	<ul style="list-style-type: none"> ○ジュース、酒など液体飲料及びしょうゆ、みりんなど液体調味料のビン、粉コーヒーのビン等（ビンの色、大きさは関係ない） 	<ul style="list-style-type: none"> ○中身がなくなったら、フタや栓などは取り除き、ビンの中を軽く水洗いする。  <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ○収集日の朝まで自宅で保管する。 
	ペットボトル	<ul style="list-style-type: none"> ○ジュース、酒など液体飲料及びしょうゆ、みりんなど液体調味料の容器で下のマークの表示がついているプラスチック製ボトル容器 	<ul style="list-style-type: none"> ○中身がなくなったら、必ずキャップやリング、トッチなどは取り除き、ペットボトルの中を軽く水洗いする。  <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ○収集日の朝まで自宅で保管する。 
	その他プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ○プラスチック容器（弁当容器含む）、ラップ類、レジ袋、ポリ袋類、菓子袋、トレイ、発泡スチロール製容器類、カップ類、ボトル類、チューブ類、その他（金属は除く） 	<ul style="list-style-type: none"> ○中身を使いきって出して下さい。 
	紙パック	<ul style="list-style-type: none"> ○牛乳、ジュースなど液体飲料製品の紙パック容器。  <p>（内側にアルミが貼ってあるものは「湯やせるごみ」として出す）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○中身がなくなったら、容器の中を軽く水洗いし、切り開いて、数十枚をひもで十文字にしぼり、収集日の朝まで自宅で保管する。 
	ダンボール	<ul style="list-style-type: none"> ○ダンボールは割傷が右のように連続になっているもの  <p>（ダンボールの断面図）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○箱状のものは折たたみ（止め金具ロック針は取り除く）、片手で持てる大きさ、裏面にまとも、ひもで十文字にしぼり、収集日の朝まで自宅で保管する。 
	古新聞・古雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ○古新聞・古雑誌 	<ul style="list-style-type: none"> ○できるだけ地域の集積回収車に出す。 

ごみの分け方・出し方 再確認!!

リサイクルプラザで 聞いてきました



リサイクルプラザ
山陽興産㈱
瀧上 将さん

◎作業中に困ることは？
例えばカン類の中にビンやペットボトルが混じっていたりと、きちんと分別されずに出されるものがあります。「ペットボトル」も、リングはつけたままでもかまいませんが、キャップがついたままのものがあります。キャップはその他プラスチックに出してください。

その他プラスチックの中には、汚れをふき取った時のティッシュペーパー、アルミホイルやストッキングまで混じっていたりもします。

再度、分別収集の分け方を確認の上、正しく出していただきますように、お願いします。

◆カン類・ペットボトル：青色大型バック

◆その他プラスチック：緑色大型バック
※収集容器へバラバラに入れてください。

さい。
資源収集品は、次のとおり決められた収集容器に出してください。違う収集容器に入れていると収集できません。

分別収集の必要性

ごみをむやみに出せばごみの量は増える一方です。物を大切に使い、使い終わったものでも、もう一度使えるようにしていかねばなりません。

◆ビン類：コンテナ
※収集業務に支障をきたすことがありますので、ごみステーションの前に、自転車、オートバイ、車など置かないでください。

ごみの処理量推移比較表

(単位:トン)

	可燃物	粗大	資源	資源収集品目(内訳)						
				カン類	ビン類	ペットボトル	その他プラ	紙類	新聞紙	雑誌
平成11年度	9,516	2,510	—	—	—	—	—	—	—	—
平成12年度	9,741	2,139	—	—	—	—	—	—	—	—
平成13年度	10,213	1,693	606	80	250	56	—	220	—	—
平成14年度	10,846	1,776	585	79	238	60	—	208	—	—
平成15年度	10,430	1,431	1,693	97	324	76	327	245	361	263
平成16年度	10,546	1,429	1,647	98	312	92	315	222	344	264
平成17年度	10,657	1,393	1,628	96	309	93	305	221	345	259

平成15年度からその他プラスチック、新聞紙、雑誌の収集が始まったため、この年度は一時的に可燃物の処理量が減っていますが、翌年度からまた増えていきます。また、ペットボトルの処理量は増えてきていますが、その他の資源収集品は処理量が少なくなってきたことが分かります。きちんと分別して資源収集品の処理量が増えるように皆様のご協力をお願いします。

- ①ごみを減らす(リデュース)
 - ②繰り返し使う(リユース)
 - ③再生する(リサイクル)
- の実行で、限りある資源を大切に「循環型社会」をつくっていきましょう。

■問い合わせ・ご相談
(収集について)
環境衛生課 (TEL) 21-0259、
各地域局住民福祉課
(処理について)
高梁地域事務組合クリーンセンター (TEL) 22-4651